

三、昇給率低下及昇給延期反対

回答、事業の不振は延びて財政の緊縮を強義
なくせとの為めに長々経費の節減を行ふの
むかひに至れり、従つて本件に付ても級分其の
影響目を来たるは寧ろ己むを得ざる事請ふり。

四、昇給規程制定の件

回答、傭員の職能技術、成績其の他業務の性質上昇
給期向、昇給率等は何て級分昇差を生ずるは寧ろ
己むを得ざるものとす、尚若人の昇給に付ては成る
可く均衡を得せしむる殊殊兎中ふり。

五、二重債銀制度撤廃の件

回答、傭員の債銀制度は日給定額制と歩増制とを併用
するは一般事業界に於ける常例とする所にして、
作業能率の増進を圖り各自の技術と実働時
とに比例して実収入を得せしむる通歩の給与方
法なるを以て之を改正することを得ざるものとす。

2.

六、人員補充及増員の件

回答、人員の補充及増員に付ては、財政の許す可り
相当考慮しつつあり。

七、技工、補助手差遣撤廃

回答、技工と補助手との区別は其の技術に依り又は
職務の相違に依り定めたるものなれば之を撤
廃することを得ず。

八、臨時者即時發給の件

回答、兵役に服する尺の退職に在るもの付ては除
隊後一ヶ月以内は於て銚衡の上再か採用する
事を得せしむる様取計ふ可し。

九、退職手当金取替増額の件

回答、目下財政窮乏の折り柄退職手当金の増額
は困難あり。

十、整永外科診費の件